

令和七年度第七十九回芭蕉祭特別展

芭蕉、

時雨

に生きる



会期
時間

令和7年9月20日(土)から
令和7年12月23日(火)まで
8時30分～17時
入館は16時30分まで

ギャラリートーク

10月4日(土)
11月16日(日)
12月13日(土)

※当館展示室にて13時30分(入館料が必要です)

芭蕉翁の詩集「時雨」の抜粋。手書きの文字で、雨の情景や旅の思慕が綴られている。背景には富士山のイラストが描かれている。

芭蕉翁記念館

【会場】〒518-0873 三重県伊賀市上野丸之内117-13 (上野公園内)
【時間】8:30～17:00 (入館は16:30まで)
【問い合わせ】0595-21-2219
【主催】伊賀市

区分	料金	割引	
		団体 (20名以上)	障がい者 (本人のみ)
大人	300円	200円	無料
子ども	100円	60円	

芭蕉翁記念館HP
QRコード▼

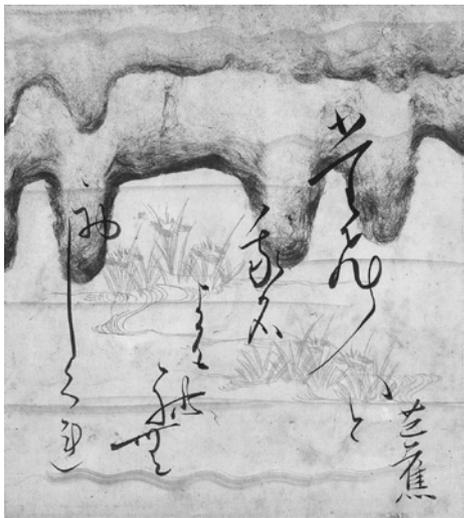


この事業は、伊賀市文化振興条例、伊賀市文化振興ビジョンに基づき実施しています。

松尾芭蕉は一六四四年に生まれ、ふるさと伊賀で俳諧に出会い、生涯その作風を模索し続けました。

芭蕉が、創作のなかで特に大切にした季語に「時雨」があります。芭蕉によって新たな意味が加えられた「時雨」は、やがて芭蕉の生き方を象徴する言葉として、受け継がれるようになりました。

時雨を愛し、時雨に生き、時雨の人となった芭蕉を、新出作品を含む多彩な資料を通してご紹介します。

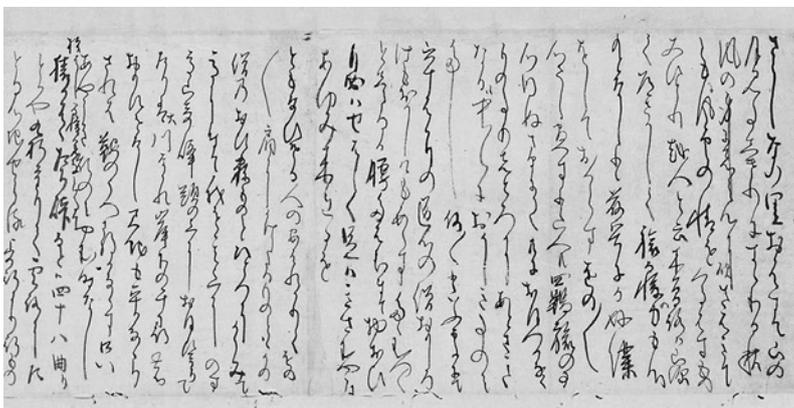


芭蕉筆「たび人と」発句懐紙
(芭蕉翁顕彰会蔵)

次回展示

「俳聖」になつた芭蕉

令和8年1月9日(金)～3月8日(日)



重要文化財 芭蕉筆更科紀行草稿
(伊賀市蔵)

◆特別展示のご案内

9月20日(土)～10月13日(月・祝)

宗房筆「しぐれをや」発句短冊(☆新出)

芭蕉筆「藻にすだく」発句短冊(☆新出)

芭蕉筆「鳶の羽も」等九句懐紙

西鶴ほか近世俳諧短冊 16点

※右の資料はすべて個人蔵

芭蕉筆「更科紀行」草稿(伊賀市蔵)

特別展図録

『芭蕉、

時雨に生きる』

今回の特別展にあわせて、図録(五〇〇円)を作成しました。お手軽サイズのA5サイズ。全編カラーで、読み物として楽しんでいただける図録です。ぜひ、ご一読ください。



●芭蕉真筆資料展示期間

※左記の展示期間以外は、複製または他資料の展示となります。

10月14日(火)～11月3日(月・祝)

芭蕉筆「たび人と」発句色紙(芭蕉翁顕彰会蔵)

11月4日(火)～12月2日(火)

十六日付芭蕉筆木津彦七宛書簡(芭蕉翁顕彰会蔵)

12月3日(水)～12月23日(火)

芭蕉筆「よろよると」発句短冊(伊賀市蔵)